

株式会社商工組合中央金庫

ご説明資料②

— 2026年1月19日 —



地域金融機関との連携状況

パーパス・ミッション

- 商工中金の企業理念として、パーパス・ミッションを制定しております。中小企業の皆さまのパートナーという社会的使命を果たしていく、この取組みにおいて、地域金融機関の皆様との信頼関係は重要なものと認識しております。

PURPOSE

—商工中金が実現していきたい、これからの社会の姿—

企業の未来を支えていく。日本を変化につよくなる。

MISSION

—PURPOSEを実現するために、商工中金が果たすべき使命—

安心と豊かさを生み出すパートナーとして、ともに考え、ともに創り、ともに変わりつつける。

基本的な考え方

- 地域金融機関とは互いに切磋琢磨しながらも、全国ネットワークを持つ当金庫と地域に根差した情報網を持つ地域金融機関とが相互にノウハウ融合することにより一層の地域経済活性化が期待できることから、地域金融機関は当金庫にとっても不可欠な存在である。
- そこで、地域金融機関やその業界団体を、地域における共存・相互補完を基本に、取引先と地域の再生等の活性化を協調して達成するパートナーと位置づけ、地域金融機関との連携を業務運営の基本の一つとして取り組む。
- また、業界団体に対しては、幅広い情報の共有や加盟金融機関への周知等発信の観点からも、日々情報交換を行うことで信頼関係を構築する。
- なお、当金庫は「中小企業団体およびその構成員の金融の円滑化」を目的とした金融機関であり、地域金融機関とは中小企業のために連携・協業するという考え方については、業界団体および地域金融機関に対しても明確に示し、理解を深めていくことが重要である。

商工中金と地域金融機関が、各々の事業展開の在り方の特徴を活かして連携・協調することにより、各地域の中小企業に一層充実したサービスを提供することを目指します

- 商工中金では、ソリューション機能を補完的に発揮できる業務分野の連携に取り組んでおり、地域金融機関の皆さまとの連携強化を進めるため、業務協力文書を締結しております。
- 業務協力文書の締結がゴールではなく、締結をスタートとして、締結後の勉強会や個別事案の積上げ等、皆さまに有効な活動に取り組んでまいります。

業務協力文書締結状況

	2022/3期	2023/3期	2024/3期	2025/3期				
					地方銀行	第二地方銀行	信用金庫	信用組合
再生・経営改善支援	90	111	115	118	24	20	59	15
シンジケートローン	54	69	82	94	6	16	55	17
ビジネスマッチング	28	35	40	41	7	8	19	7
海外展開支援	13	14	15	15	8	4	2	1
デリバティブ	5	9	10	10	4	4	2	0
M&A	66	67	69	71	49	14	8	0
スタートアップ	-	1	1	1	0	1	0	0
サステナブルファイナンス	-	2	10	13	0	6	7	0
合計	256	308	342	363	98	73	152	40

- 各地域が抱える課題を乗り越え、更なる地域活性化を図るためにも、皆さまとの連携を深めていくことが重要と考えております。ファイナンス面での連携やリスクシェアなどを進めていくほか、皆さまと共に地域の中小事業者に対する本業面でのサポートに取り組んでまいります。
- 商工中金が持つノウハウや業務合理化等で培った知見等も共有しながら、皆さまとの連携を深めていく所存です。
- 関心分野などでは、意見交換をさせていただき、実りある連携につなげていきたいと考えています。

NEWS RELEASE SHOKO CHUKIN BANK



地域金融機関と協調し、株式会社カネヨシに対し、 物流倉庫建設資金として総額17億円のシンジケートローンを組成

商工中金は、シンジケートローンへの取組み等を通じて、地域金融機関と連携し、中小企業の金融の円滑化を図り、地域経済の発展に貢献しています。

商工中金（名古屋支店）は、株式会社カネヨシ（本社：愛知県みよし市、代表者：鈴木 克尚）に対し、総額17億円のシンジケートローンを組成しました。本シンジケートローンは、商工中金がアレンジャー、あいち銀行がコ・アレンジャーを務め、日本政策金融公庫も参加し、その組成が実現したものです。

同社は、全国規模で物流事業を展開しています。配送から保管、また検査・包装などの倉庫内作業も行い、顧客の要望に柔軟に対応しています。

今回同社は、本シンジケートローンで調達する資金を活用し、愛知県みよし市に物流倉庫の新設を計画。取扱量を拡大することで高まる需要を取り込み、更なる事業成長を目指します。

商工中金は、現地訪問や経営者へのヒアリングを通じた綿密な事業性評価を実施し、同社の強みや財務上の課題を共有。同社の企業価値向上には、物流倉庫の新設が必要と考え、地域金融機関と協調し、本融資契約を締結しました。

商工中金は、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の皆さまの企業価値向上を、地域金融機関と連携しサポートすることで、地域活性化に貢献してまいります。

【本シンジケートローンの概要】

組 成 金 額	17億円（コミット型タームローン）
アレンジャー兼エージェント	商工中金 8億円
コ・アレンジャー	あいち銀行 5億円
参 加 金 融 機 関	日本政策金融公庫 4億円
契 約 締 結 日	2025年5月16日

【株式会社カネヨシの概要】

所 在 地	愛知県みよし市打越町新池浦112-6	資 本 金	1,800万円
代 表 者	鈴木 克尚	従 業 員 数	599名（2025年1月現在）
業 種	一般区域貨物自動車運送業	設 立	1974年11月

NEWS RELEASE SHOKO CHUKIN BANK



サステナブルファイナンス業務における地域金融機関協調 九州第1号案件！ 熊本県産和栗を使った地元銘菓を製造する有限会社福田屋に対し、 ポジティブ・インパクト・ファイナンスでサポート

商工中金は、サステナブルファイナンスなどの取組みを通じ、お客さまのサステナブル経営および持続可能な社会の実現に貢献していきます。

商工中金（熊本支店）は、有限会社福田屋（本社：熊本市北区、代表者：福田 聖也）に対し、サステナブル経営に必要な資金として1億5,000万円の融資枠を開設しました。本融資については、ポジティブ・インパクト・ファイナンス（※）を適用しています。また、本件は、商工中金と熊本第一信用金庫が2024年3月に締結した「サステナブルファイナンス業務における連携・協力に関する覚書」に基づき実行した第1号案件となります。

同社は、熊本県において地元銘菓を製造・販売しています。同社商品で使用される栗は熊本県産和栗100%で、「栗千里」は2018年に実施された第9回ニッポンご当地おやつランキングにてグランプリを受賞しました。

今回同社は、電気使用量の削減や食品廃棄物の抑制等の取組みを通じて、一層の成長を図るため、サステナビリティに関するKPI（注）を設定。環境経営を通じて、経営の持続可能性を高め、経済的価値の向上のみならず、社会的価値の向上や働き手の幸せを実現していきます。
（注）同社KPI詳細は、商工中金HP掲載の「[ポジティブ・インパクト・ファイナンス評価書](#)」をご覧ください。

商工中金は、現地訪問や経営者との対話を通じた綿密な事業性評価を行い、株式会社商工中金経済研究所と連携してインパクト評価を実施。株式会社日本格付研究所（JCR）より第三者意見書を取得し、同社の強みと課題そして目標（KPI）を共有。同社の企業価値向上のために必要な資金をポジティブ・インパクト・ファイナンスにて融資するとともに、目標達成に向けた取組みをサポートし、伴走支援していきます。

商工中金は、持続可能な社会の実現に向けて、中小企業の皆さまのサステナブル経営の取組みを積極的にサポートしてまいります。

【有限会社福田屋の概要】

所 在 地	熊本県熊本市北区植木町豊田814番地
代 表 者	福田 聖也
業 種	和・洋菓子製造業
資 本 金	300万円
従 業 員 数	66名（2024年8月時点）
設 立	1957年3月



【同社商品】